

高雄日本人学校の風

校長 高口 和治

4月18日(月)学部朝会

中学部で話をしました。教え子の話です。7年前、彼は33歳の若さで病気でなくなりました。オーストラリアのアボリジニー研究で世界的に有名なのだそうです。死を前に自分が活動できたのは、中学時代が原点だということです。彼は、私の社会科の授業で「先生、内履きの靴紐が青いというのは変です。先生方は、僕たちを信じていない。青なんてカッコが悪い。規制されなくたって内履きと外履きの区別はできる。」ということを学級の生徒と私を巻き込んで話をしていきました。その後、何年たってもその精神は中学校で引き継がれています。その教え子の人生の基礎は中学校で学んだ。それも、人との関わりの中で学んだということを伝えようと思いました。ついでに言えば、先生と生徒と本質的なところでぶつかりなさい！と中学生に訴えたい。

4月19日(火)

小学部1, 2年生は、午後個人面談をやっています。子ども達は下校です。午前で下校ですので元気いっぱいです。5年生が中庭の掃除をしていました。元気いっぱいの1, 2年生は中庭をつい(?)走ってしまいます。1, 2年生のことです。じゃまになっていることを知らないのだろうと、「上級生が掃除しているじゃまになっているぞー」と声をかけました。その子ども達はすぐに中庭に入ることをやめました。だれかが何かをやっているのには意味があるはずです。少しずつ学んでいって欲しいものです。

4月20日(水)

4年生の社会科でのこと。携帯販売店から、携帯リサイクルボックスを借りてきて授業をしました。驚きの効果を狙って授業中に担任の藤重先生に廊下まで運んで来ておいてもらいました。子ども達の反応という。「なに???'」「ン?」携帯のリサイクルボックスだと想像がついてから、観察が深くなりました。気づいたことを書かせたら、「私9個みつけました。」とか、繁体語を読める子どもが読んで、多くの子どもが参考にしていました。A4版の紙に気づきを書かせましたが、裏まで書いていた子どもがいました。ピカイチはんことミッキーシールを貼ってあげました。気づきが多いのは授業としては大変価値があることです。

4月22日(木)

朝、李用務員と先生方で中庭の落ちた葉を掃除しています。はやく登校した小学部3年生の子どもが一緒にやってくれました。月曜日の学部朝会で小学部の子ども達が掃除をしてくれました。日常でも1枚、2枚とみんなが拾ってくれると、朝助かります。

内科検診がありました。校医先生は、長年診てくれています。全体的に健康だというお話でした。

児童・生徒のみんなが帰った中庭には、一輪車が2つころがっていました。なわとびのひももジャングルジムの下に一本発見。残念。

4月22日(金)

教頭先生が、2日続けてバスに乗ってみました。日本人会学校運営委員会のチャーターバス委員会が運営しているバスです。学校としても子ども達が乗っています。まかせっぱなしという訳にもいきません。おおむね事故につながるようなことはないとの報告ですが、中には子どもがバスの中で後ろを向いたり、座席から立ち上がったりとという行為があり、急ブレーキの際は心配との報告を受けました。ご家庭でもよろしくお願いします。

漢字検定(締め切りは4月25日です)の問題集を借りに来ています

漢字検定の申し込みをしています。漢字検定は、高校受験のための調査書にも記録がでます。また、勉強の指針にもなります。

お恥ずかしい話ですが・・・(中学校教員の多くは書き順は気にしていません。ところが、私は、今回、小学校で教えることになったために、小学校で習う漢字の書き順をすべてチェックしてみました。)すごいことになりました。例を紹介します。ご家庭でも確認してみませんか？

私が間違えて覚えていた漢字(一部紹介)

2年生配当

書→

*日の上の部分の横を全部書いてから、縦を書くのに違っていました。

3年生配当

船→

*舟(ふねへん)の横の線を最後に書くのに違っていました。

医→

* (かくしがまえ)を横→すぐに縦を書いていました。

4年生配当

希→

*布の部分の横を書いていました。

建→

* (えんにょう)を最初に書いていました。

必→

*知ってはいたのですが、心を先に書いていました。